



伝える ~ふるさとづくり情報を知る機会づくり~

情報発信 ふるさとづくりに関わる情報発信事業

ふるさとづくり活動への参加の輪を広げていくためには、より多くの人に「ふるさと」に関する幅広い情報に触れてもらうことにより、はじめの一歩へと背中を押すことが重要である。ふるさと周南について「伝える」ための事業として、インターネットや紙媒体などを通じて情報発信を行う。

ふるさとづくりに関わる情報発信事業

様々な媒体を活用し、市内のコミュニティ活動／市民活動や財団の事業に関する情報に加え、地域の魅力を伝える情報を発信することで、周南市におけるふるさとづくり活動の周知・PR等を図り、活動への参加につなげる。

Web 媒体による情報発信

財団のホームページや「しゅうなん地域づくり応援サイト」内のコミュニティや市民活動支援センターのページ、SNSの活用により、ふるさとづくり活動の情報を広く発信し認知度を高める。



紙媒体による情報発信

地区コミュニティや市民活動団体の活動、財団の事業、助成金などの情報を機関誌などの印刷物で発信し、ふるさとづくり活動への興味を高める。



各種メディアを通じた情報発信

報道機関など各種メディアに情報発信への協力を依頼し、幅広い市民がふるさとづくりに興味をもつきっかけ・入り口とする。



ふるさとづくり情報の収集とアーカイブ化

各地区コミュニティが発行する広報誌、地域の歴史や自然に関する資料など、ふるさとづくりに関する幅広い情報を収集し、貸し出しも行うアーカイブとして整備し、多方面からの関心を呼び起こす。



助成金情報の収集と提供

ふるさとづくり活動を行う団体にとって重要な財源のひとつである助成金の情報を収集・提供し、地域担当と連携することで活動の安定化・活性化につなげる。



運営施設や関係機関への掲示や設置による情報発信

財団が事務所を設置する周南市役所港町庁舎ロビー、周南市市民活動支援センター、周南市役所1階ロビーなどでパンフレットスタンドや掲示による情報発信を行うことによりふるさとづくり情報への接点を増やし関心を広げる。



ゆめ風車ライトアップ(富田東地区)